

大牟田市地域公共交通網形成計画（案）のパブリックコメントの実施結果について

大牟田市では、「大牟田市地域公共交通網形成計画（案）」を作成し、下記によりパブリックコメントを実施しました。その結果、2名の方から2件のご意見が寄せられました。

1. パブリックコメントの実施

- ・実施期間：平成30年1月20日（土）～2月15日（木）
- ・周知方法：広報おおむた、市ホームページ掲載
- ・閲覧場所：市（国県道路対策室、情報公開センター）、
各地区公民館（中央、三川、三池、勝立、吉野、駛馬、手鎌）、
市民活動等多目的交流施設（えるる）、市ホームページ
- ・提出方法：郵送又はファックス、電子メール、持参にて提出
※提出された意見に対して個別の回答はしません。

2. 提出された意見に対する市の考え方

意見	計画（案）		意見の内容	市の考え方	回答区分
	頁	項目			
1	111 114	第6章 （事業1） 市内路線バスの維持確保 （事業4） 公共交通空白地域の解消に向けた検討	高齢者等の交通弱者や過疎化地域での移動を確保する方法として、コミュニティバス、予約制乗合タクシー、高齢者専用タクシーの導入を検討すべきです。	交通弱者の移動手段確保は、重要課題として検討しておりました。ご指摘を踏まえ、事業1にその旨を明確にするため、「高齢者等交通弱者にも配慮した支線を確保、維持」とする内容を追記します。また、過疎化地域対応は、事業4で取り組んでいく事としています。	計画の修正有り （記載の追加）
2	115	第6章 （事業5） 交通手段間の連携の検討	既存の学園や病院、施設が有する送迎車を活用することで、路線バスの補完を安価な費用で対処することはできないでしょうか。	今回の計画においては、市内を概ね網羅している西鉄バスの路線網を維持していくこととしております。また、それと併せて公共交通サービス向上を目指し、スクールバス等の他の交通手段との連携も必要と位置付け、事業5で検討していくこととしております。	計画の修正無し

※意見の内容については、要約して掲載しています。

6-4 事業内容・実施主体・スケジュール

【事業1】市内路線バスの維持確保		【基本方針への対応】				
		基本方針1	基本方針2	基本方針3		
		【目標への対応】				
		目標1	目標2	目標3	目標4	
【課題への対応】	○	課題1-①	中心部(国道208号)の密な運行の維持			
		課題1-②	効率的な公共交通網の形成			
		課題1-③	観光移動への対応			
	○	課題1-④	交通弱者への対応			
		課題1-⑤	交通空白地域の解消			
		課題1-⑥	待合環境の改善			
		課題1-⑦	多様な交通手段の連携			
	○	課題1-⑧	都市のコンパクト化に対応した公共交通網の形成			
		課題2-①	周辺市町との公共交通網の維持			
		課題2-②	鉄道とバスの接続改善			
		課題2-③	交通結節点での乗継案内、乗継環境の改善			
		課題2-④	乗継環境の改善			
		課題2-⑤	公共交通の利用機会創出、利用促進			
		課題2-⑥	公共交通の利用機会創出、利用促進			
① 目的		(追加) 高齢者等交通弱者にも配慮しつつ、				
●		幹線路線（国道208号のバス路線等幹線となる路線）につながる支線（山間部等の地域を運行する路線）を確保、維持する。				
② 取組み内容		●非効率な路線のうち、地域間幹線を補完し、維持確保が必要な路線について、公的支援を検討・実施 ●路線バスで非効率な部分の見直し 区間別や時間帯別の運行本数、利用状況を踏まえ、運行区間や時間帯の効率化を検討・実施				
●		拠点（都市・地域・地区）間の維持・確保 今後形成される拠点間のアクセスを支える公共交通の維持・確保に向けた検討				
③ 実施主体とスケジュール						
実施主体	H30	H31	H32	H33	H34	H35～
大牟田市、交通事業者	平成30年度～検討・順次実施					